

事業番号	278
------	-----

平成27年度 事務事業評価シート

事業の概要

事務事業名	スポーツ教室開催事業							担当部	教育委員会事務局	
会計区分	一般会計			事業類型	実施計画事業以外		担当課	スポーツ推進課		
事業期間	平成12年度以前			～	平成31年度以降		担当係	スポーツ推進係		
総合計画分野別計画	主目的	4 教育文化 14 スポーツ 1 スポーツ活動の機会を充実します								
	副目的								実施計画対象	
予算区分	款	10	項	6	目	1	大	3	中	3
根拠法令・個別計画	スポーツ振興計画									
目的 (対象をどのような状態にするのか)	親子(幼児)から高齢者を対象にしたスポーツ・レクリエーションを主とする初心者教室・講習会を開催し、生涯スポーツの普及やスポーツを楽しむ仲間づくりをできるようにする。									
内容 (手段)	◆26年度実施内容 市民スポーツ教室は、親子ふれあい体操教室、シルバースポーツ大学を実施しました。また、地域スポーツ教室は、スポーツ振興会に年間5回の開催を原則とし、市内の振興会(16団体)で実施しました。 ◆26年度直接経費の内訳 市民スポーツ教室謝礼(633千円) 地域スポーツ教室委託料(560千円) その他、消耗品費・印刷製本費等(191千円) ◆27年度直接経費の内訳 市民スポーツ教室謝礼(775千円) 地域スポーツ教室委託料(560千円) その他、消耗品費・印刷製本費等(217千円)									
受益者負担	有	親子ふれあい体操教室 1人当たり 1,500円 シルバースポーツ大学 1人当たり 2,700円								

コスト				単位	H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27予算額
	費用	直接経費		千円	1,258	1,199	1,384	1,552
		正職員	従事者数	人	0.20	0.20	0.20	0.20
			人件費	千円	1,052	1,052	1,052	1,052
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計		千円	2,310	2,251	2,436	2,604
	対前年比		%		97.4	108.2	106.8	
	財源	一般財源		千円	2,027	1,960	2,148	2,316
		国・県支出金		千円	0	0	0	0
		その他財源		千円	283	291	288	288

業 績	活動指標名	単位		H24	H25	H26	H27
	市民スポーツ教室	回	目標	4	4	4	4
			実績	4	4	4	
	地域スポーツ教室	回	目標	16	16	16	16
			実績	14	13	16	
			目標				
			実績				
	成果指標名	単位		H24	H25	H26	H27
	市民スポーツ教室	人	目標	160	160	160	160
			実績	158	161	160	
地域スポーツ教室	人	目標	1,700	1,700	1,700	1,700	
		実績	1,837	1,658	1,999		

事業の自己評価	平成26年度の実施結果	事業の達成状況	市民スポーツ教室、地域スポーツ教室とも目標回数、目標人数とも概ね目標を達成した。	
		事業実施における課題	体調が良くない時に、教室に参加する方もあり、体調管理を十分に注意し、体調の良くない場合は、欠席をするように勧める必要がある。	
		事業を縮小・廃止したときの影響	スポーツ人口の拡大を目指す取り組みが停滞し、及びスポーツに対する活動の低下を招く。	
	平成27年度の改善内容	27年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	高齢者と幼児の参加があるので、健康管理について、講師が常に気を配るように心がける。	
	平成28年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)
		判定理由	市民スポーツ教室の内、親子ふれあい体操教室は毎回応募者が予定人数を上回り、抽選で参加者を決めている状況であり、非常に好評であった。	
		28年度以降の改善案	地域スポーツ教室を、すべての小学校区で開催することができたので、スポーツ推進委員とスポーツ振興会が協力し、教室の参加者が増えるようにPRする。	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。 講座開催事業については、25年度に実施した経営分析の結果を基に改善に取り組むこと。